

4-3 ヒグマリーフレット

※DVD-R にリーフレットデータを収録

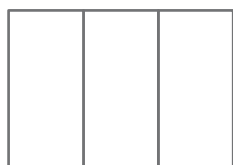
「ヒグマのこと知ってますか？」リーフレットについて

このリーフレットは、両面印刷してご利用することができます。
折り方については、以下の説明を参照してください。

【形式】

210mm×99mm サイズ仕上がり 6 ページ外三つ折り（Z字型）
※広げると A4 サイズ（210mm×297mm）になる折りリーフレットです

【折り方】



【展開図】

99mm 99mm 99mm

210mm

（裏表紙の裏） 表紙 裏表紙

（表紙の裏）

ヒグマとの事故を避けるために

ヒグマと出遭わないようにすること!

野山に入るときは、札幌市のホームページや現地の看板などで、ヒグマの出没情報を確認しましょう。ヒグマが出没しているときは、次のことに注意して入山しましょう。

- 野山や林に入るときは、音を出しながら歩きましょう。
- 単独での入山は避けましょう。
- ヒグマのフンや足あとなどを見つけたら引き返しましょう。

ワンポイント
多くのヒグマは、人を避けて行動しています。音を出すことでヒグマが人の存在を知り、多くの場合はヒグマが先に出ていきます。

ヒグマを人里に引き寄せないために

- 食べもののゴミは、野山に捨てたり埋めたりしないで持ち帰りましょう。
- 生ゴミを野外に放置したり、夜間にゴミステーションへ、ゴミを出したりしないようにしましょう。ヒグマが、生ゴミや農作業などの音を一度見ると、それを目的に繰り返し出沒するようになります。

ワンポイント
ヒグマが立ち上がるのは、多くの場合、周囲のようすをうかがうための行動です。威嚇しているわけではありません。

もしヒグマに出遭ってしまったら...

- 大声を出したり、走って逃げたり、石を投げたりは、絶対してはいけません。
- 落ち着きましょう。多くの場合は、ヒグマが先に立ち去ります。
- ヒグマの移動する方向を見定めながら、静かに立ち去りましょう。
- 背中を向けて走ってはいけません。本能的にヒグマが追いかけてきます。
- 子グマを見つけたら、近くに母グマがいるので、近づかず、立ち去りましょう。

ワンポイント
ヒグマが立ち上がるのは、多くの場合、周囲のようすをうかがうための行動です。威嚇しているわけではありません。

市民の皆さまへのお願い

ヒグマの出没情報は
札幌市のホームページで確認しましょう。または、最寄りの区役所までおたずねください。

問い合わせ先

<札幌市>	ホームページ..... http://www.city.sapporo.jp/kurashi/animal/choju/kuma/
<区役所>	
中央区役所	011-231-2400
豊平区役所	011-822-2400
清田区役所	011-889-2400
南区役所	011-582-2400
西区役所	011-641-2400
手稲区役所	011-681-2400

住宅地や公園でヒグマを目撃した場合は
最寄りの交番か、110番へ通報してください。

ヒグマのことをもっと知りたい方は
札幌市のホームページでは、ヒグマの生態や行動習性などについても説明しています。また、過去の調査報告書なども読むことができます。ぜひご覧ください。

発行：
札幌市市民まちづくり局地域振興部区政課
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎13階
電話番号：011-211-2252
FAX番号：011-218-5156

ヒグマの生態

生息している場所

ヒグマは北海道内の森林に生息しています。札幌市内では、山間部はもちろん、市街地に近い藻岩山や円山に移動してくることもあります。

ヒグマの一生

メスは冬眠期間中に2~3頭出産し、子グマは1歳半~2歳で母グマから独立します。5~7月ごろ、繁殖期となり、オスはメスを求めて移動します。オスは単独行動をします。

ヒグマのからだ

体重
オス 150~400kg
メス 100~200kg
※産まれてすぐは400gくらい

体長
オス 約2.0m
メス 約1.5m

嗅覚・聴覚
視覚よりも、嗅覚と聴覚が発達しています

前足
5本指で長いツメを持っています。ツメは食べ物を探するために穴を掘ったり、石を動かしたりと、日常生活のあらゆることに役立ちます

ヒグマの食べもの

ヒグマは雑食性です。大きな体を維持するために、春から秋にかけて、その時に最も手に入りやすい食べ物を大量に食べます。

フキ
春はフキやセリ科などの植物を食べます

オオハナウド
夏もセリ科などの植物のほかアリやハチなども食べます

サルナシ(上)、オニグルミ(下)
秋はクルミやドングリをたくさん食べます

ヒグマの痕跡

ヒグマのフン

ヒグマは食べ物を上手に消化できません。そのため、ヒグマのフンは食べたものが、ほとんどそのままの形で出てきます。

オニグルミを食べた時のフン

サルナシを食べた時のフン

アリを食べた時のフン

草の食料を食べた時のフン

足あとの見分け方

ヒグマの足あとには5本の指がつきます。多くの場合、前足の足あとには爪の跡も残ります。前足の幅の大きさによって、おとなのオス、あるいは子グマかどうかを区別することができます。

右前足の足あと

ヒグマが歩いたあと

左後足の足あと

Brown Bears in your neighbors:
Do you know about them?

ヒグマのフン

知っていますか?

札幌市内の山や森にもヒグマが生息しています。ヒグマはときに危険な存在となりますがヒグマのことをよく知ることで事故を防ぐことができます。

自動撮影装置で記録されたヒグマ写真
撮影地区：豊滝市民の森 / 撮影日時：2010年9月24日 14時27分

ヒグマとの事故を避けるために

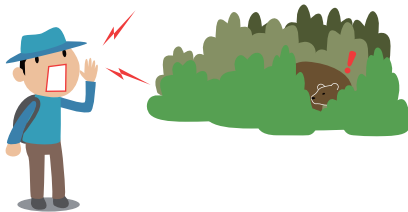
ヒグマと出遭わないようにすること!

野山に入るときは、札幌市のホームページや現地の看板などで、ヒグマの出没情報を確認しましょう。ヒグマが出没しているときは、次のことに注意して入山しましょう。

野山や林に入るときは、音を出しながら歩きましょう。

単独での入山は避けましょう。

ヒグマのフンや足あとなどを見つけたら引き返しましょう。



ワンポイント

多くのヒグマは、人を避けて行動しています。音を出すことでヒグマが人の存在を知り、多くの場合はヒグマが先に去っていきます。

ヒグマを人里に引き寄せないために…

食べもののゴミは、野山に捨てたり埋めたりしないで持ち帰りましょう。

生ゴミを野外に放置したり、夜間にゴミステーションへ、ゴミを出したりしないようにしましょう。ヒグマが、生ゴミや農作物などの味を一度覚えると、それを目的に繰り返し出没するようになります。



ヒグマが噛んだ缶



もしヒグマに出遭ってしまったら…



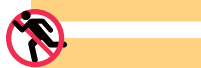
大声を出したり、走って逃げたり、石を投げたりは、絶対にしてはいけません。



落ち着きましょう。多くの場合は、ヒグマが先に立ち去ります。



ヒグマの移動する方向を見定めながら、静かに立ち去りましょう。



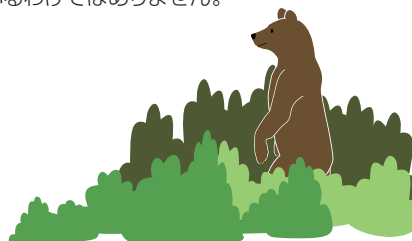
背中を向けて走ってはいけません。本能的にヒグマが追いかけてきます。



子グマを見つけたら、近くに母グマがいるので、近づかずに、立ち去りましょう。

ワンポイント

ヒグマが立ち上がるのは、多くの場合、周囲のようすをうかがうための行動です。威嚇しているわけではありません。



市民の皆さまへのお願い

ヒグマの出没情報は

札幌市のホームページで確認しましょう。または、最寄りの区役所までおたずねください。

問い合わせ先

<札幌市>

ホームページ…… <http://www.city.sapporo.jp/kurashi/animal/choju/kuma/>

<区役所>

中央区役所……………011-231-2400

豊平区役所……………011-822-2400

清田区役所……………011-889-2400

南区役所……………011-582-2400

西区役所……………011-641-2400

手稲区役所……………011-681-2400

住宅地や公園でヒグマを目撃した場合は

最寄りの交番か、110番へ通報してください。

ヒグマのことをもっと知りたい方は

札幌市のホームページでは、ヒグマの生態や行動習性などについても説明しています。また、過去の調査報告書なども読むことができます。ぜひご覧ください。

発行:

札幌市市民まちづくり局地域振興部区政課

札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎13階

電話番号：011-211-2252

FAX番号：011-218-5156